

NTWP0142 | 142MHz帯1/4λホイップアンテナ
NTWP0260 | 260MHz帯1/4λホイップアンテナ
NTWP0430 | 430MHz帯1/4λホイップアンテナ
NTWP0920 | 920MHz帯1/4λホイップアンテナ

NTWP0169 | 169MHz帯1/4λホイップアンテナ
NTWP0351 | 351MHz帯1/4λホイップアンテナ
NTWP0467 | 467MHz帯1/4λホイップアンテナ

取扱説明書 この取扱説明書はNTWPシリーズ共通の説明書となっています。

この度は、ナテック製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。ご使用前に本取扱説明書をお読みの上、正しくご使用下さい。お読みになった後は保管して下さいようお願い致します。

安全上のご注意

⚠ 警告 下記事項は、無視して誤った取扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。

- 雷が鳴り始めたら設置したアンテナ・ケーブルには触らないで下さい。

⚠ 注意 下記事項は、無視して誤った取扱いをすると、「傷害を負ったり、物的損害が想定される」内容を示しています。

- 落下させる、無理に折り曲げる、引っ張ったりするなど強い衝撃は与えないで下さい。
- 分解しないで下さい。
- 設置したアンテナ・ケーブル・金具・基台・マスト・ビス・ボルト等に異常・緩み等がないか定期的に点検して下さい。
- 異常があったら、すぐに電波の発射を中止して下さい。

使用上のご注意

- テレビ・ラジオ・他のアンテナからできるだけ離して下さい。
- アンテナ本体が壁、窓などに極端に近くなると、受信感度の悪化につながります。
- 通信先と偏波面を合わせてご使用下さい。
- 電波発射面に金属製ラベルを貼付けないで下さい。
- 接続する同軸ケーブルはできるだけ短いもので、必ず50Ωのものをご使用下さい。
- 垂直に立ててお使いください。
- アンテナ基部は防水ではありませんので、屋外で使用する際は当社製マグネット基台・SMAアンテナ接栓付ケーブル又は、ステンレス製SMAアンテナ基台と組み合わせてお使い下さい。
- アンテナコネクタ部に必要以上の力が加わらないようにご使用下さい。
- 車載時は法定速度を守り、強風時や悪路では速度を落として下さい。
- 車載時は障害物に注意して下さい。
- 振動の少ない場所を選んで取り付けて下さい。

△ 電波を利用する機器ですので、不確実性が必ず伴います。ご理解の上ご使用頂くようお願い致します。

△ 万が一、故障・動作不良・誤動作等が原因で人命・財産等に損害があっても、当社はその責任を負うものではありません。

△ 本品を何らかのシステムや電子機器等に組込んだり、本来の用途以外でのご使用の場合、いかなる不具合・損害が生じても当社はその責任を負うものではありません。

仕様

型名	NTWP0142	NTWP0169	NTWP0260	NTWP0351	NTWP0430	NTWP0467	NTWP0920
周波数(MHz)	142.93-146.99	169	260-275	351	430-440	467	915-930
空中線形式	1/4λ						
利得	2.14dBi						
入力インピーダンス	50Ω						
耐入力	50W						
電圧定在波比 ※1	2.0以下						
接栓	SMA-P						
全長	約500mm	約425mm	約275mm	約205mm	約165mm	約155mm	約82mm
重量	約10g	約9g	約9g	約8g	約8g	約8g	約7g

※1 疑似筐体(1m角の金属板)中心に設置して測定

構成

- アンテナ本体
- スパース×2枚

注意

○ アンテナコネクタ部は防水ではありませんので、屋外で使用する際はマグネット基台(G6000S/G3000S/G1000Sシリーズ)・SMAアンテナ接栓付ケーブル(SLC05シリーズ)又は、ステンレス製SMAアンテナ基台(SAG-SJSJ)と組み合わせてお使い頂くことを推奨致します。

○ 上記以外の製品に接続する際は、付属スパースを入れる又は、接続コネクタ部を自己融着テープで防水して下さい。

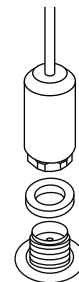
○ スパナ等で締め付ける際は薄型スパナを使用し、SMAコネクタ規定トルクで締め付けて下さい。

※製品向上の為、外観・仕様は予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承下さい。

※万一初期不良・破損等がございましたら、弊社までご連絡お願い致します。

※本書に掲載されている全ての情報に関する著作権は、株式会社ナテックに帰属します。

※本書の情報を弊社に無断で複製、転用、改変、送信、転載等することは禁止されています。



本製品を接続する際、機器によりコネクタ部にスパースができてしまう場合がございます。

その際は、付属スパースを入れて機器と接続して下さい。1枚で足りない場合、2枚入れて下さい。